

第17回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム
—マイクロ波高度利用と先端分析化学—

第10回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム
—マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究—

令和2年 10月30日 (金) 13:00-17:00 **オンライン(Zoom)開催**

【参加申込方法】 1.お名前、2.ご所属機関名、3.ご連絡先 を記載の上
adam_symposium@rish.kyoto-u.ac.jp までお申し込み下さい。
(**参加費無料**。定員の上限に達した場合は登録を締め切らせて頂きます。)

プログラム

講演会：

- 13:00-13:05 開会の辞 篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)
- 13:05-13:45 「マイクロ波を利用した省エネルギー・省スペース型連続反応系の開発」
佐治木 弘尚 (岐阜薬科大学 薬科学科)
- 13:45-14:25 「マイクロ波を用いる有機反応制御」
高谷 光 (京都大学 化学研究所)
- 14:25-14:40 休憩
- 14:40-15:20 「多糖類分子集合構造の小角X線散乱法を用いた分析」
湯口 宜明 (大阪電気通信大学 工学部 環境科学科)
- 15:20-16:00 「三次元磁場配向体の固体NMRとその可能性」
久住 亮介 (京都大学大学院 農学研究科)
- 16:00-16:15 休憩
- 16:15-16:55 ミッション2関連研究ショートプレゼンテーション (予定)
- 16:55-17:00 講演会閉会の辞 渡辺 隆司 (京都大学 生存圏研究所)

主催：京都大学 生存圏研究所
協賛：日本電磁波エネルギー応用学会

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦
0774-38-3880 mitani@rish.kyoto-u.ac.jp